

教育財産の引継について

1 取得理由

学校敷地内には、区が国から譲与を受けた法定外公共物(※)が存在しているが、本来の用途である道路や水路ではなく学校用地として利用しているため、現況の用途に合わせた形で土地を整理する必要があるため、平成26年度から年3校ずつ学校用地測量を行い、学校敷地内に存在する法定外公共物を所管している区長部局(土木部)から教育委員会に所管換えを行い、教育財産として引継ぎを受けている。

今回、平成30年度学校用地測量対象校である「区立志村坂下小学校」について、区長部局(土木部)での事務手続きが終了したため、教育財産の引継ぎを受ける。

※法定外公共物とは、道路法、河川法の管理の対象ではない道路(赤道)、水路(青道)及び土地登記がされていない無番地の土地の総称である。

2 対象財産

区立志村坂下小学校(板橋区相生町26番14号)・・・資料1

取得する財産(区長部局(土木部)から教育委員会に所管換え)面積1188.51㎡

- | | | |
|--------------------|-------------|--|
| (1) 相生町 1994 番 14 | 面積 122.33 ㎡ | |
| (2) 相生町 1994 番 15 | 面積 568.19 ㎡ | |
| (3) 相生町 1994 番 16 | 面積 450.55 ㎡ | |
| (4) 相生町 2813 番 3 | 面積 33.83 ㎡ | |
| (5) 相生町 2814 番地先無番 | 面積 13.61 ㎡ | ※法定外公共物と接する筆の境界確定が出来ていないため、地番はつかないが学校用地として使用しているため引継ぎを受けた。 |

3 その他

区立志村坂下小学校の敷地面積は8095.75㎡から9284.26㎡になった。

調査管理測量委託（１） 用地実測図

